

ミズベリング × 川辺川アカデミア

# MIZBERING人吉会議



川 辺 川 ア カ デ ミ ア  
KAWABEGAWA ACADEMIA

開催日 2025.10.26 13:00~15:50

# 概要

## 参加者

MIZBERING人吉会議 参加者（人吉球磨地域内外）

## 主催等

- 主催：ミズベリング人吉会議実行委員会  
（構成員：国土交通省八代河川国道事務所、熊本県球磨川流域復興局、人吉市復興支援課、人吉市まちづくりデザイン会議）
- 協力：ミズベリングプロジェクト事務局

## 場 所

人吉市 おおはしひろば（球磨川 大橋）

2025年10月25～26日の2日間、人吉市の球磨川にかかる「大橋」一帯を「おおはしひろば」としてひらき、社会実験としてまちの人たちが楽しみ方を持ち寄り、それぞれの過ごし方を実践しながら可能性を探るアクションが展開されました。

その一環で開催されたのが、10月26日に「MIZBERING人吉会議」です。会議の会場はなんと大橋の上！秋晴れと球磨川の雄大な風景を楽しみながら、地域の担い手の取組みや想いを共有し、流域治水とまちづくりの相互の関わりや今後のアクションのヒントについて語り合いました。

球磨川・川辺川・全国の水辺で活躍する豪華メンバーが集結したこの会議。流域内外の人々が川の上でつながり、新たなアイデアの種や交流の輪が生まれました♪



ミズベリング：新しい水辺の活用の可能性を切り開くための官民一体の協働プロジェクト。  
（ミズベリングの語源：「水辺+RING（輪）」、「水辺+R（リノベーション）+ING（進行形）」）

## プログラム

- 13:00～開会あいさつ：松岡隼人（人吉市長）
- 13:05～MIZBERINGとは？：岩本唯史（ミズベリングプロジェクト事務局）
- 13:15～球磨川の地形、流域での取り組み
  - 平木佑弥（熊本県球磨川流域復興局）：「球磨川の地形、緑の流域治水」
  - 田中里佳（国土交通省水管理・国土保全局治水課流域治水企画官）：「みんなの流域治水、私の流域治水」
  - 熊谷隆則（国土交通省 川辺川ダム砂防事務所）：「水辺から広がるチャレンジャー川辺川アカデミー」
- 14:00～人吉のまちづくりの動き
  - 泉英明（ハートビートプラン／人吉市まちづくりデザイン会議）
  - 内布竜矢（人吉市都市計画課）
  - 鳥飼絵梨（人吉球磨めし／ドーナツ屋店主）
  - 迫田重光（ランドアース／ラフティング）
  - 椎葉博紀（木人舎／林業）
  - 田尻敏一（勝よし店主／漁師）
- 14:55～ディスカッション
  - パネラー：田中里佳、岩本唯史、一ノ瀬誠（八代河川国道事務所）、内布竜矢、鳥飼絵梨
  - コーディネーター：泉英明
- 15:45～閉会あいさつ



# MIZBERING人吉会議

## 川辺川アカデミアの取組紹介

川辺川アカデミアの発起人熊谷氏より、「水辺から広がるチャレンジ」と題して、川辺川や九州の様々な水辺の取組から得られたノウハウや効果を紹介。川辺川アカデミアでは、豊かな環境と環境データを活かし、ただ楽しむだけでなく自身の体験から気づき探求する学びの機会・人づくりに取り組んできました。始動から約1年で約1,000人が川辺川で遊び・学び・教える。そんな驚異的な川と人の関わりの実績に会場から笑顔と驚きが溢れました。また、川の縦（上下流）と横（川と山）を今後繋いでいくために、ヒントになる事例やアイデアも共有されました。

## 球磨川流域の内と外で活躍する方々の講演とディスカッション

流域外では、岩本氏より全国のミズベリングの取組、田中氏より水の恵みを持続的に享受するための流域総合水管理を紹介。流域内では、平木氏より球磨川流域の災害からの創造的復興、内布氏より人吉市のまちの魅力と防災力を高める取組を紹介。そして球磨川流域で生業を営む鳥飼氏は食、迫田氏は水面利用、椎葉氏は森、田尻氏は鮎の視点で取組や想いを紹介。泉氏より人吉市のまちづくりの様々な挑戦や仕組みづくり等を紹介。皆さんに共通していたのは、まずやってみよう！と挑戦し続けてきたこと、仲間を増やし楽しんでいること。パネルディスカッションでは、人吉球磨地域の豊富な資源と人々をどう繋ぎ・魅力ある風景と幸せを生み出していくか、熱い議論が交わされました。

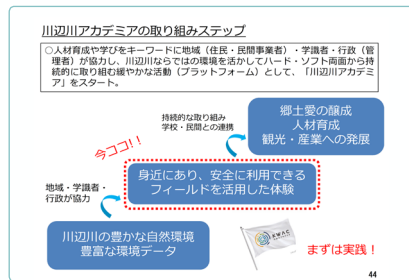
(詳しいレポートは巻末のミズベリングHPへ)



まずやってみることが大事！



川辺川は偉大な学校である



ミズベリングの秘訣を伝授！



人吉城バックに語ります



水辺で楽しむこと自体が流域治水なのかな



鮎漁師の匠の技！



# 球磨川と人吉のまちの新たな楽しみ方（HITONOWA ACTION）



橋の上を歩行者天国にした実験で周辺交通への影響を検証！



灯りのプロが手がけた国宝青井阿蘇神社の光の参道



くつろぎスペース爆誕！



人吉の夜景を楽しめる橋の上の特等席で焚火&ディナー！



## 昼の球磨川の楽しみ方

住み続けたい・行ってみたい・共に楽しみたいまちへ。HITONOWA ACTIONは、人吉市まちづくりデザイン会議が市民・事業者のみなさんとともに作る社会実験。「人吉市まちなかランドデザイン推進アクションプラン」で描いた風景を実現するため、令和7年度はまちのさまざまな場所で多くの企画が実施されました。

MIZBERING人吉会議の前後にも企画がいっぱい！昼の大橋はダンスや歌のステージ、子どもたちの遊び場に。明るい陽射しが降り注ぐにぎやかな空間になりました。

## 夜の球磨川の楽しみ方

球磨川に沈む美しいサンセットを楽しんだら、人吉城の石垣や水辺、国宝の青井阿蘇神社への参道まで、至る所にあかりが灯され、城下町の風情漂う大人な空間に変貌！球磨川の水面に暖かい灯りが映えます。大橋の上では焚火でマッシュマロを焼いたり、ロングテーブルで食事を楽しんだり。鮎焼き・望遠鏡・コマも出現。

空間をデザインするプロ・学生・市民等、多様な方々のアイデアが実現した、他ではなかなか体験できないユニークな水辺とまちのつかい方。検証結果は今後のまちづくりへと活かされ、豊かに自走するまちの姿へとつながります。



**NAKAGAWARA AREA HITONOWA ACTION**

2025  
8/1 ~ 11/9  
(FR) (SU)  
OPEN 24 HOURS

24時間開園  
整備や天候等のため  
閉園となる場合があります

人吉まちづくり社会実験 HITONOWA ACTION  
**中川原公園を使いこなそう!**

中川原公園では、将来的公園の整備プランや利用ルールを決めるべく社会実験を実施しています。現在できる遊具や遊歩道の設置、イベントなどによる活用も、くつろいだり、遊んだり、イベントに参加したり、中川原公園を思い通りに使える実験期間です。駐車場の管理運営や増設時の対応などの実験と検証も実施。皆さんからのご意見と「こんなことをやってみたい!」という企画も募集します。

問合せ: 人吉市役所 都市計画課 (096-22-3111内2212)  
実施: 人吉まちづくりデザイン協議会 事務局 (人吉市役所 都市計画課 096-22-3111内3141)

※本社会実験は関係する行政機関、実施者及び市民の皆様、関係事業者による共同・連携による取り組みです。関係する行政機関等との連携が前提となります。この社会実験により生じた弊害や被害については一切の責任を負いません。実施者及び市民の皆様は各自の責任において参加をお願いします。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

A 人吉まちづくり社会実験「HITONOWA ACTION」C&T  
HITONOWA ACTIONは、人吉まちづくりデザイン協議会が主催する社会実験の名称です。デザインプランで決めた施設をつくるべく、年間7施設、最多の施設を建設する社会実験を実施します。その建設施設が市民生活にどう活用されるか、皆さんからのご意見を募集しています。





## MIZBERING人吉会議 関連情報

### ミズベリング

まだまだ、十分に活用されていない日本の水辺。  
ミズベリングは、新しい水辺の活用の可能性を切り開くための  
官民一体の協働プロジェクトです。  
ミズベリングは、水辺を愛する人が主体的に関わり、水辺とまちが  
一体となった景観、にぎわい、新しい水辺と社会の関係を生み出す  
ムーブメントを、つぎつぎに起こしていきます。



MIZBERING人吉会議のレポート

### 人吉まちづくりデザイン会議

令和2年7月の球磨川豪雨災害からの復興に取り組む熊本県人吉市。  
人吉まちづくりデザイン会議は、人吉市まちなかランドデザイン  
推進アクションプラン等に基づくまちづくり事業の推進を図るため、  
具体的な実施方針をまとめ、市民や事業者と協働する社会実験や  
ハード整備のデザイン監修などの実務を担う会議体です。



## 川辺川アカデミア 仲間募集中！

川辺川アカデミアは、川辺川の豊かな自然を資源に様々な学びへ活か  
す取り組みです。あなたも一緒に取り組んでみませんか？  
性別・年齢問わず、色々なジャンルの先生・生徒を募集しています。  
また、地域のみなさんと自然環境を活かす取組などのコラボも行って  
います。ぜひお気軽にお問い合わせください。

### お問い合わせ先

国土交通省川辺川ダム砂防事務所(とりあえず)

